

## 会 議 録 (要点記録)

会議の名称	令和7年度第2回小金井市居住支援協議会
事務局	小金井市都市整備部まちづくり推進課
開催日時	令和7年11月17日(月) 午前10時00分～午前11時45分
開催場所	小金井市役所第二庁舎8階 801会議室
出席者(敬称略)	<p>会 長：公益社団法人全日本不動産協会東京都本部多摩中央支部 石原 孝治</p> <p>副会長：都市整備部長 若藤 実</p> <p>会 員：公益社団法人東京都宅地建物取引業協会第11ブロック 土屋 丈 社会福祉法人小金井市社会福祉協議会 近江屋 哉子 地域福祉課長 根本 礼太 高齢福祉担当課長 磯端 洋充 子育て支援課長 鈴木 美苗子 まちづくり推進課長 永井 紘作</p>
欠席者(敬称略)	<p>自立生活支援課長 天野 文隆 地域包括支援センター 高野 美子</p>
事務局出席者	<p>まちづくり推進課住宅係長 穂山 琢也 まちづくり推進課住宅係主任 岡本 幸宏</p>
会議次第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) (資料1) 小金井市居住支援事業の報告</p> <p>(2) (資料2) 令和7年度小金井市居住支援協議会部会の報告</p> <p>(3) (資料3) 三市合同居住支援セミナーの報告</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) (資料4) 住宅確保要配慮者専用賃貸住宅等改修事業</p> <p>3 その他</p>
会議結果	<p>1 開会 開会にあたって会長から10月23日に実施した3市合同居住支援セミナーについて報告を行った。</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) 小金井市居住支援事業の報告 資料1について説明した。 社会福祉協議会より、居住支援相談窓口の状況について説明を行い、相談者の割合で言うと高齢者の相談が増えてきていること、年代が60代、70代の方が増えていることを報告した。また、相談者の状況として、女性が増えていること、定額所得者ではない方からの相談もふえていることなどを報告した。 意見として、「相談の状況」の中に「引っ越しをする動機」を追記し、引っ越しをする理由などから居住支援に活用できるものを確認するように要望された。</p> <p>(2) 令和7年度小金井市居住支援協議会部会の報告 令和7年8月25日に実施した部会の内容について、資料2に沿って説明を行った。 部会長からは「5年前の準備会と状況が変わっていないため、</p>

	<p>次の段階で一段先に進むことをしたいと思っており、状況を打破するために何をするかを考えていきたい。また、不動産関係者と行政のやり取りの中で、話がうまくいっていない部分があり、実効性のあるものをするためにどうしたらよいか整理をしたい。」と要望された。</p> <p>(3) 三市合同居住支援セミナーの報告  令和7年10月23日に開催した三市居住支援セミナーについて、資料3を用いて説明した。  参加した委員からセミナーの感想を報告した。そのうえで、参加した委員から「もっと市民に周知が必要」との意見があり、市報や回覧板での周知を要望された。</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 住宅確保要配慮者専用賃貸住宅等改修事業  資料4について説明し、新旧対照表の新的内容で提出することに同意を得た。  意見として、市内にある賃貸住宅の個数や状況について調べ、その情報を活用して改修費補助などを周知していくことを検討するよう要望された。</p>
配布資料	資料1 小金井市居住支援事業の報告 資料2 令和7年度小金井市居住支援協議会部会の報告 資料3 三市合同居住支援セミナーの報告 資料4 住宅確保要配慮者専用賃貸住宅等改修事業